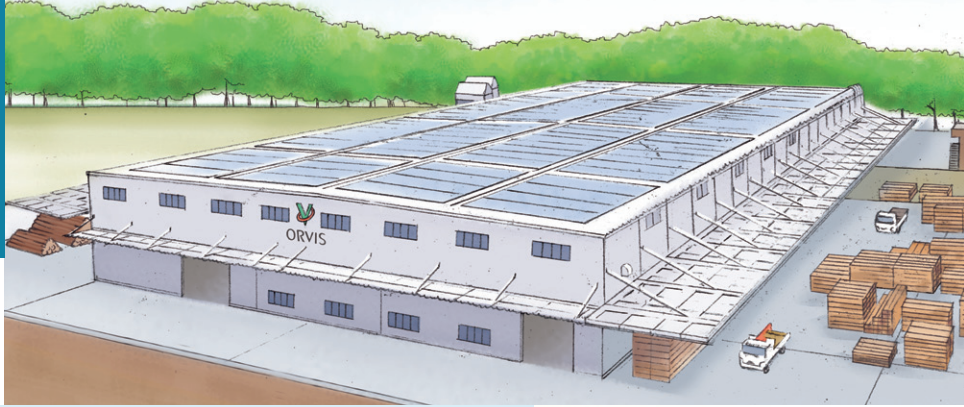


第62期 株主通信

2020年11月1日～2021年10月31日



株式会社オービス
証券コード：7827



株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当期(2020年11月1日～2021年10月31日まで)の概況をご報告させていただきます。

主力の木材事業におきましては、福山工場の実質稼働3年目において通期営業黒字化を初めて達成することが出来ました。コロナ禍や世界的な木材価格の高騰(ウッドショック)による事業環境が厳しさを増す中、生産効率の向上や製造原価の低減、販路拡大に努めてきた成果が着実に業績に表れ始めてきました。今後業績への寄与も拡大していくものと期待しています。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



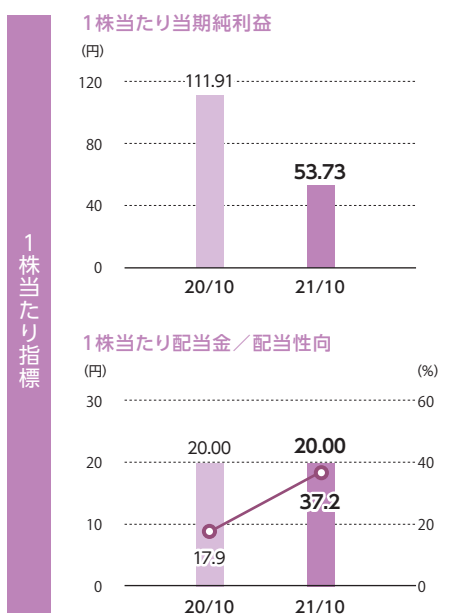
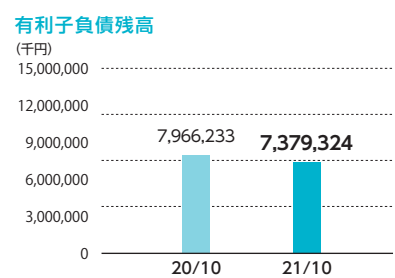
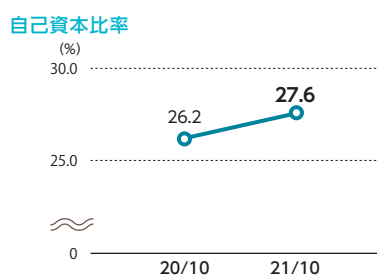
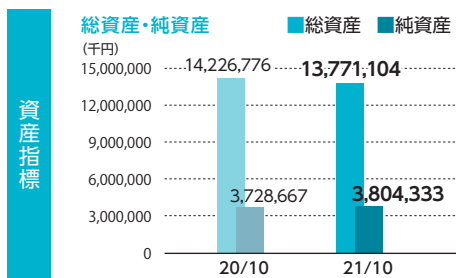
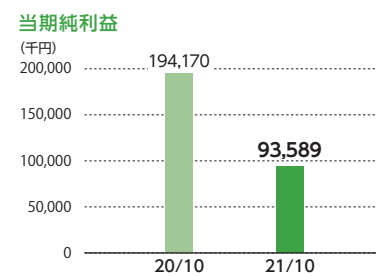
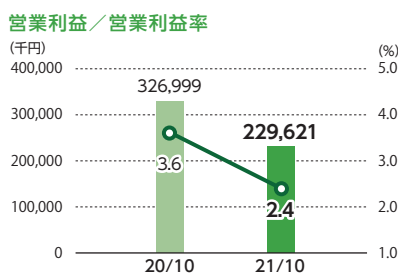
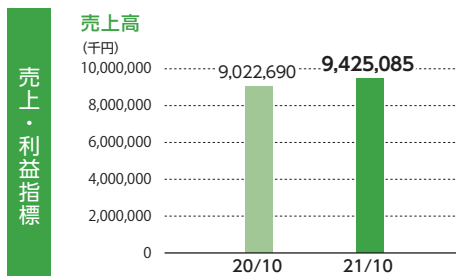
代表取締役社長 中野 勇治

決算ハイライト

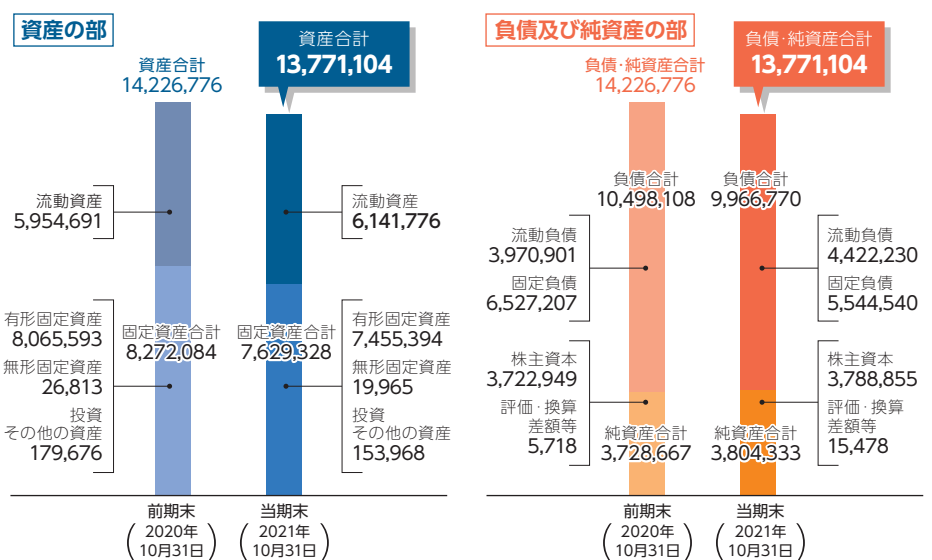
決算のポイント

木材事業が急回復したものの、ハウス・エコ事業が低調だったことなどにより、前期比で増収減益

売上高 9,425,085千円 営業利益 229,621千円 当期純利益 93,589千円



財務データ 貸借対照表の概要(千円)

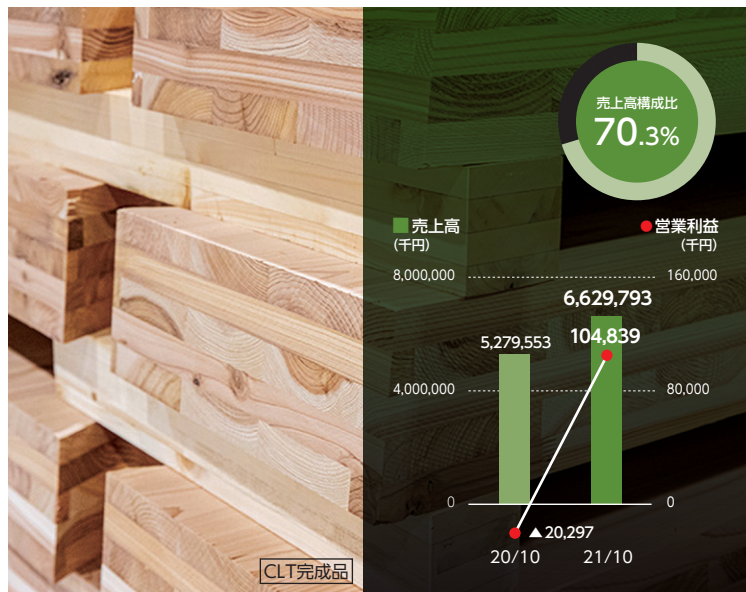


事業領域別の概況

※営業損益につきましては、全社費用等配分前で記載しております。

木材事業

売上高 **6,629,793**千円



ニュージーランド松及び国産杉を原材料とした梱包用材等の製造・販売、全国から国産製材品(杉・桧・北海道カラ松等)を仕入れ、販売を行っています。

売上高 増収(+25.6%)

- 原木消化量は前期比17.0%、製品出荷量は前期比19.2%それぞれ増加し、コロナ禍において健闘しました。
- 脱・梱包用材において、新たなマーケットをターゲットとした経営戦略を通して販路拡大に努めました。

営業利益 黒字転換

- ニュージーランド産丸太の価格は、第3四半期から第4四半期にかけて過去最高水準まで急激かつ大幅に上昇しました。
- 原材料価格の高騰に対しては、販売価格への転嫁により適切な利益の確保に努めました。

ハウス・エコ事業

売上高 **1,826,448**千円



プレハブハウスの製造・販売、仮設建物等のリース、一般建築及び太陽光発電システムの請負を行っています。

売上高 減収(▲34.8%)

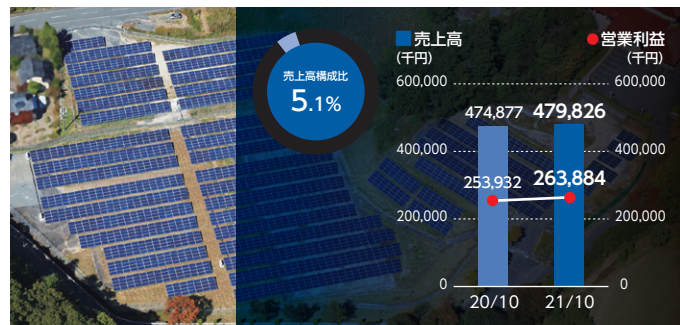
- 新型コロナウイルス感染症拡大による一部案件の延期や中止に加え、主要顧客からの受注減少等により本格的な回復には至らず、苦戦を強いられました。
- 大型物件の受注が減少しました。
- 新型コロナウイルス感染症に係る臨時診療所の建設を行いました。

営業利益 減益(▲90.6%)

- 減収による減益となりました。
- コロナ禍において工事案件の減少が受注競争の激化を招き、粗利率が低下しました。

太陽光発電売電事業

売上高 **479,826**千円



広島県・山口県・愛知県の3県17ヶ所(合計出力規模約13MW)において、太陽光発電システムで作られた電気を全量電力会社へ販売しています。

売上高 増収(+1.0%)

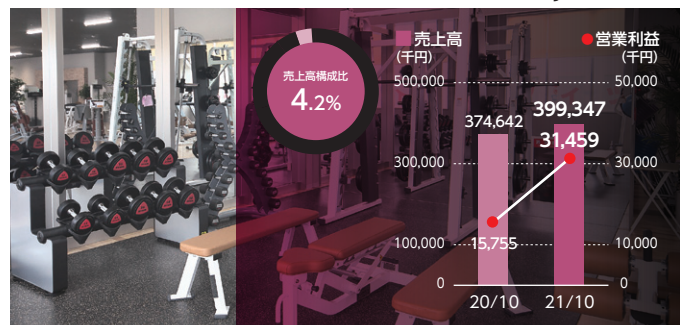
- 2020年12月に稼働を開始した広島県北広島町発電所の売電収入が寄与しました。
- 比較的穏やかな天候に恵まれました。

営業利益 増益(+3.9%)

- 増収により利益が増加しました。
- 減価償却負担が減少しました。

ライフクリエイト事業

売上高 **399,347**千円



山口県周南市において、ゴルフ場(中須ゴルフ倶楽部)と広島県福山市において、フィットネスクラブ(スポパル緑町クラブ)の運営を行っています。

売上高 増収(+6.6%)

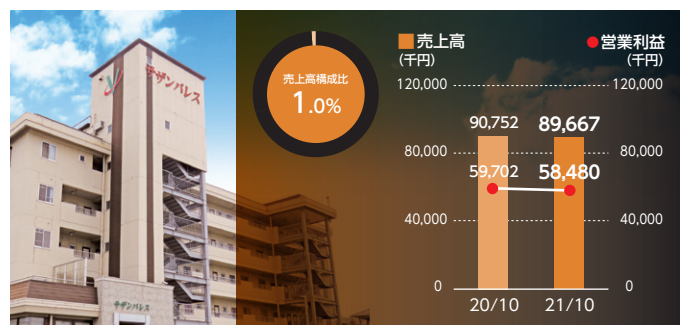
- ゴルフ場部門の来場者数は、前期比9.0%増加し、コロナ禍前の水準に回復しました。
- フィットネス部門は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく、新規会員獲得に苦戦を強いられました。

営業利益 増益(+99.7%)

- ゴルフ場部門は、経年劣化による修繕費用が増加しました。
- フィットネス部門は、減収による影響が大きく固定費を吸収できませんでした。

不動産事業

売上高 **89,667**千円



広島県広島市及び福山市において、不動産の賃貸(4棟)を行っています。

売上高 減収(▲1.2%)

- 約8割の稼働率を継続して維持しています。

営業利益 減益(▲2.0%)

- 賃料収入及び賃貸原価に大きな変動はありませんでした。



株式会社オービス SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

当社における具体的な取組み事例

さらなる飛躍をめざして

- 持続可能な天然資源の利用に向けた、本業を通じた森林資源の活用
- 災害時、緊急時における支援活動のため、災害時の仮設住宅建設、コロナ禍における専用診療所の建設



社員満足のために

- 各研修、資格取得支援による人材育成の強化
- リモートワークの推進、残業過多の是正などの働き方改革の実践
- メンタルヘルス対策も含めた健康経営の推進(ひろしま企業健康宣言の実施)



豊かな地球を子どもたちへ

- 温室効果ガス排出削減に向けた木材事業における国産材である杉の利用率向上
- ハウス・エコ事業(太陽光発電システム)による再生可能エネルギーの利用促進



地域社会の一員として

- 自社工場周辺の清掃活動による地域美化推進
- 地元学生の工場見学や高校生への就業体験受入
- 地元産材の利用



SDGsとは

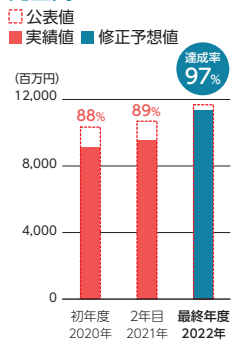
Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略。持続可能な社会をつくるために、世界が抱える問題を17の目標と169のターゲットに整理したもの(2015年9月に国連で採択)。2030年までに、政府、企業、地域社会のあらゆる人が、SDGsを実現するための役割を担っている。

中期経営計画「チャレンジ110」の進捗状況

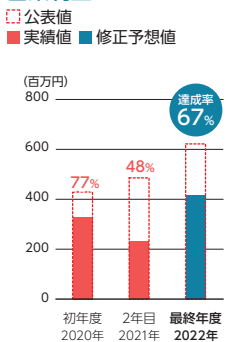
オービスは絶え間ない進化に向けて「挑戦」し続けます。 CHALLENGE 110

中期経営計画「チャレンジ110(イチイチゼロ)」の仕上げとなる2022年10月期は、2021年12月の公表時点では厳しい見通しを計画しているものの、その後明るい材料も多く出てきておりますので、2019年12月に公表しました当初の計画数値である売上高115.80億円、営業利益6.17億円、経常利益5.98億円、当期純利益4.29億円の達成のために、全社一丸となって収益の確保に取り組んでいく所存です。

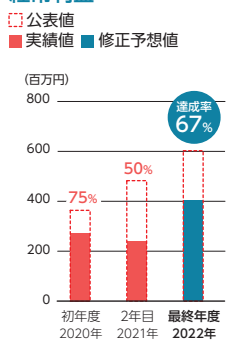
売上高



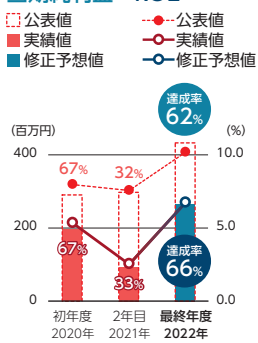
営業利益



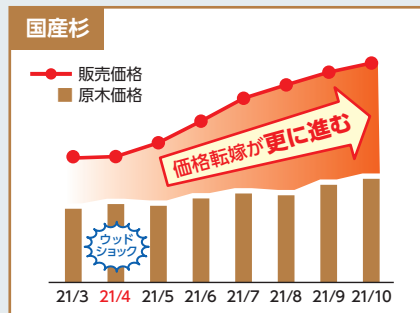
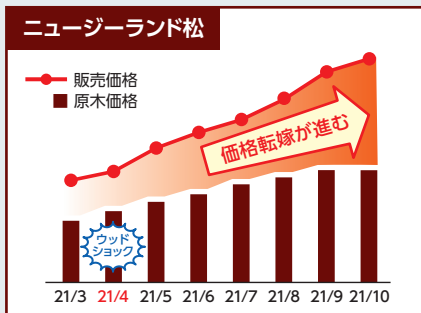
経常利益



当期純利益・ROE



ニュージーランド松と国産杉の販売価格と原木価格の推移



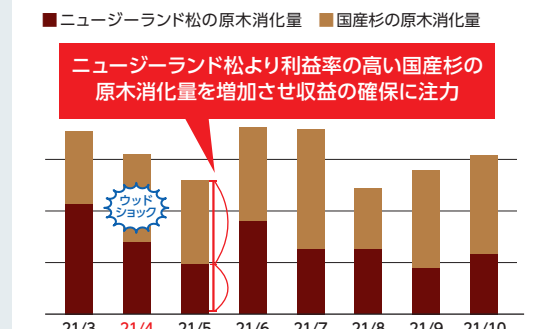
木材事業

- 原材料価格の上昇については、販売価格への転嫁を柔軟かつ迅速に対応
- ハイブリット工場の強みを最大限生かし、利益率の高い樹種(現時点では国産杉材)への生産比率引上げ

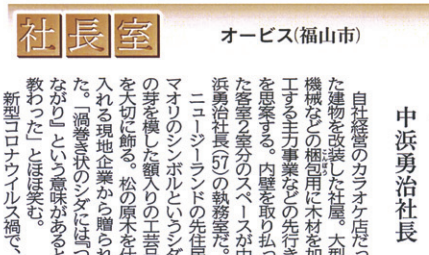
ハウス・エコ事業

- 当期に入り大型物件の受注獲得や引合い状況がようやくコロナ禍前の水準近くまで回復

ニュージーランド松と国産杉の原木消化量の推移



中国新聞「社長室」のコーナーに当社社長 中浜の記事が掲載されました!



「つながり」工芸品で実感



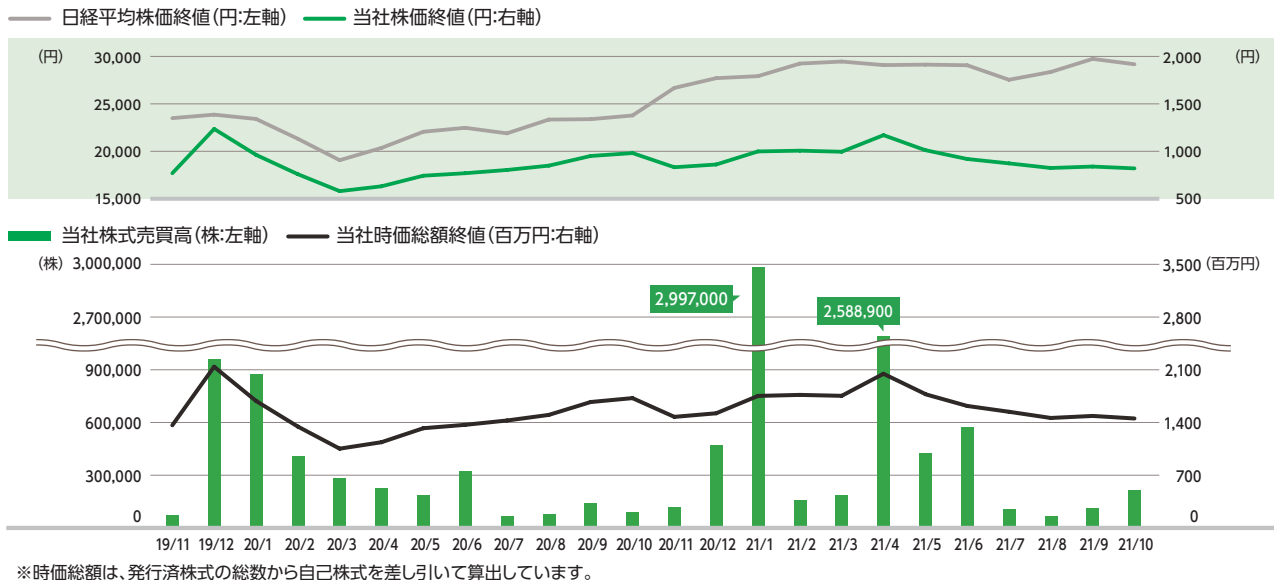
中浜社長が書いた大切にしている言葉
感謝

対面での商談は難しいままだ。「それでも商売を続けられるのは、人々との関係築いてきたから」と実感する。同国の取引は半世紀に及ぶ。部屋の壁には木材を運び出す現地の港から眺めた風景画も掲げている。心に常に「つながり」を刻み込んでいる。(村上和生)

中国新聞 2021年12月2日掲載

※上記はイメージ図であり、実際の価格・消化量につきましては公表いたしておりません。

株価・時価総額・売買高の推移



会社概要

(2021年10月31日現在)

商号	株式会社オービス
設立	昭和34年(1959年)11月
資本金	691,922,232円
従業員数	191名 (外、平均臨時雇用者24名※1日8時間換算)
本社所在地	広島県福山市松永町六丁目10番1号
監査法人	有限責任 あずさ監査法人



大株主

(2021年10月31日現在)

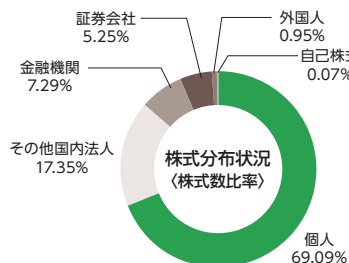
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
中浜 勇治	288,270	16.53
(株)和 幸	164,300	9.42
中浜 勇	142,937	8.20
上田八木短資(株)	73,100	4.19
鹿野産業(株)	56,900	3.26
中村 剛	52,000	2.98
大阪中小企業投資育成(株)	44,000	2.52
中山 恒一	30,100	1.73
GMOクリック証券(株)	29,800	1.71
山本 康司	23,500	1.35

(注)持株比率は、自己株式1,178株を控除して計算しています。

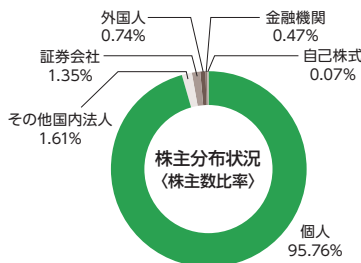
株式の状況

(2021年10月31日現在)

発行済株式の総数 **1,745,356株**
(うち自己株式 1,178株)



株主数 **1,486名**



役員

(2022年1月31日現在)

代表取締役社長	中浜 勇治
専務取締役	梅田 孝史
常務取締役	谷本 泰
取締役	井上 清輝
取締役	土田 光典
取締役	川岡 公次
取締役(社外)	小山 幹夫
常勤監査役(社外)	松村 清治
監査役(社外)	長井紳一郎
監査役(社外)	近藤 哲英

株主メモ

事業年度	毎年11月1日から翌年10月31日まで
定時株主総会	毎年1月開催
一単元の株式数	100株
基準日	定時株主総会 毎年10月31日 期末配当 毎年10月31日 中間配当 毎年 4月30日
公告の方法	電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法で行います。 [公告掲載URL] http://www.orvis.co.jp/kessan/index.htm
上場証券取引所	東証JASDAQスタンダード
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 (郵便物送付先)
	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎0120-288-324



株式会社オービス

〒729-0104
広島県福山市松永町六丁目10番1号
TEL 084-934-2621
URL <http://www.orvis.co.jp>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを使用しています。